

学校名	福岡教育大学	個人・グループ名	宗 大貴	作品名	小物用ハンガー
-----	--------	----------	------	-----	---------

●作成の動機・目的

中学校技術・家庭科（技術分野）の授業では木材の加工が主に扱われており、金属を加工するという機会は少なく感じる。そこで、加工しやすいアルミニウム中心の材料を使用し、様々な加工法を学ぶことができる作品を作製した。

●製作過程と利用方法

- ・製作品に適した材料を選択し、寸法を決め、図面を書く
- ・弓のこでアルミニウムの丸棒・円筒を、弓のこ盤で鉄のみぞ形板を切断
- ・ダイスでアルミニウム丸棒、円筒をねじ切り
- ・ベルトサンダで鉄のみぞ形板を加工したものとスチール缶をボール盤で穴あけ
- ・サンドペーパーで各材料を研磨し、スチール缶と鉄のみぞ形板をスプレー塗装
- ・それぞれの部品を組み立て完成
- ・鍵などの小物をフックに掛け、上部のスチール缶はペンなどを入れ使用する。

●工夫した点等

フックに小物を掛ける際小物が重ならないように、穴の高さを変えて組み立てた。スチール缶の上部は蓋などすることなく、ペンなどを入れることができるようにした。

この作品はボール盤、弓のこ盤、ベルトサンダなどの機器の使用手法や、ねじ切り、やすりがけなど多くの学習内容を含んでいる。また、フックの取り付け方や土台のデザインなどを自由にする事で、生徒が工夫し創造する能力を育成できると考える。

●材料

アルミ円筒(1.0×9×1M)、アルミ丸棒(5×1M)、10M ナット、6M ナット
スチール缶、鉄（みぞ形板）

